

カムリの歌 *Rhif12* Llwyn Onn 「逢引きの森」

*GPC*¹ (s.v. 'llwyn') によれば、この歌の題目である Llwyn Onn (英語名は 'Ashgrove') は「トリネコの森」という表現は、普通名詞であると同時に地名としてもよく用いられているようである。llwyn という語は単に「森」を表すだけでなく、しばしば恋歌の中で「逢引きの場所」のシンボルとしても用いられる。「スウィン・オン (トリネコ森) の宮廷で…」で始まるこの詩は、最初から恋歌の雰囲気漂っているのだろう。そこでこの歌の題目を「逢引きの森」と訳してみた。

しばしば社交ダンスで優雅なワルツ曲として流れるこの歌の原詩は、実は悲劇の物語である。とある地方貴族の娘がある若者と恋に落ちる。自分の世継ぎである娘を身分不相応の男に取られまいと、父親がその恋人に向けて矢を射るが、誤って娘の胸を射抜いてしまう。娘は、スウィン・オンの宮廷の中で生きるよりわが恋人の矢に射られ死ぬ方を選ぶと言い残し息絶えるのである。

日本では門馬直衛 (編) 『世界民謡全集：イギリス編』 (東京：音楽之友社、1958年) の中で「クルイン・オン (愛の幸)」という題で紹介している。カムリ語の原詩とその対訳付きである。解説には「ウェイルズ民謡の一つである・クルイン・オンの悲痛な愛の生涯を歌ったものである。」 (p.260) とある。この解説によると Llwyn Onn は地名とも、人名とも読み取れる。スウィン・オンとは悲劇のヒロインであるこの娘の名前であろうか。いずれにせよ、1958年という早い時代に、しかもカムリ語原詩と、旋律によく合った訳詩まで付けてこの民謡を日本に紹介している門馬氏に敬意を表したい。

¹ *GPC* = *Geiriadur Prifysgol Cymru* 『カムリ大学カムリ語辞典』 Thomas, R. J. , Bevan, Gareth A. , a Donovan, P. J. (編) カムリ大学出版 (Gwasg Prifysgol Cymru/University of Wales Press) 1967-2002.

Llwyn Onn 「逢引きの森」

1. Ym Mhalas Llwyn Onn gynt

Fe drigai pendefig
Efe oedd ysgweier
ac arglwydd y wlad
Ac iddo un eneth
a anwyd yn unig
A hi nôl yr hanes
oedd aeres ei thad
Aeth Cariad i'w gweled
yn lân a phur lencyn
Ond codai'r ysgweier
yn araf ac erch
I saethu'r bachgennyn
ond gwyrodd ei linyon,
A'i ergyd yn wyrgam
i fynwes ei ferch

2. Rhy hwyr ydoedd galw

y saeth at y llinyn
A'r llances yn marw
yn welw a gwan
Bygythiodd ei gleddyf
trwy galon y llencyn;
Ond ni redai cariad
un fodfedd o'r fan.
'Roedd Golud, ei darpar
yn hen ac anynad
A geiriau diweddaf
yr aeres hardd hon,
Oedd "Gwell gennyf farw
trwy ergyd fy Nghariad,
Na byw gyda golud
ym Mhalas Llwyn Onn"

1. 逢引き森の 宮廷に
とある貴族が 住んでいた
彼は郷土で
その地方の 領主であった
彼には 一人っ子に生まれた
娘があった
言い伝えによれば その娘は
父の 後継ぎであった
恋人が娘に 会いに来た
壮麗で潔き 若者だった
ところが郷土は 立ち上がる
音も立てず 非道にも
若者を射殺そうと
しかし 弓が外れ
矢はそれで
己の娘の胸を射ぬこうとは

2. 矢よ 弓に戻れと
呼び戻そうとも すでに遅く
娘は顔色も薄れ か弱く
息絶えようとしていた
領主は剣を 若者の胸に突き付け
殺そうとするが
恋人は一步も
そこから 逃げようとはしない
娘のために 用意した富も
古くて 手に負えぬもの
この美しい 後継ぎ娘の
最期の言葉は
「我が愛しい方に 射られて
死ぬほうが 良い
あの逢引き森の 宮廷の
富に埋もれて 生きるよりも」

文法解説で用いる略称

品詞

【名男】 男性名詞	【名女】 女性名詞	【名複】 名詞の複数形
【形】 形容詞	【形複】 形容詞の複数形 (複数名詞を修飾する際の形)	
【動】 動詞*	【動名】 動詞的名詞	【bod】 bod の屈折変化形*
【副】 副詞	【前】 前置詞*	【接】 接続詞
【代】 人称代名詞*	【指代】 指示代名詞	【関代】 関係代名詞
【所代】 所有代名詞*	【動前虚】 動詞前虚辞	【冠】 冠詞**
【数】 数詞	【句】 句表現	【疑】 疑問詞
【関副】 関係副詞	【感】 感嘆詞	
【叙述】 叙述の yn (後に名詞または形容詞が続く) ;		
	後続の p,t,k,b,d,g,m は軟音化する	
【付加】 付加辞 (yn, wedi など ; 後に動詞的名詞が続く)		
(軟) 前置詞、人称代名詞など、後続する語の語頭子音に軟音化を伴う		

Ym Mhalas Llwyn Onn gynt	アム ハラス スウイン オン ギント
Fe drigai pendefig	ヴェ ドリガイ ペンデヴィグ
Efe oedd ysgweier	エヴェ オェズ アスグウェイエル
ac arglwydd y wlad	アグ アルグルウイズ ア ムラード

ym < yn 【前】 (鼻) 「～の中に」 ; **Mhalas** < Palas 【名男】 「宮廷」 ; **Llwyn** 【名男】 「森」 (しばしば恋歌の中で逢引きの場所のシンボルとして用いられる) ; **Onn** 【名複】 < onnen 「トリネコ」 [llwyn onn 「トリネコの森」 ; **gynt** 【副】 「かつて」 ; **fe** 【動前虚】 (軟) [文頭に置かれ肯定を表す] ; **drigai** 【動】 直過・習慣3単 「(かつて) 住んでいた」 < trigo 「住む」 ; **pendefig** 【名男】 「貴族」 ; **efe** 【人代】 3男単 「彼は」 ; **oedd** 【BOD】 直未完3単 「～であった」 ; **ysgweier** 【名男】 「郷土」 (ysgwier, sgwier など異なる綴りあり) ; **ac** 【接】 「そして」 ; **arglwydd** 【名男】 「主, 領主」 ; **y** 【冠】 ; **wlad** < gwlad 【名女】 「国, 地域, 領地」 ;

Ac iddo un eneth	アグ イゾ イン エネス
a anwyd yn unig	ア アヌウイド アン イニグ
A hi nôl yr hanes	ア ヒ ノール アル ハネス
oedd aeres ei thad	オェズ アエレス イ サード

ac (既出) ; **iddo** < i 【前】 3 男単「～には (…がいた)」〔所有を表す構文を作る前置詞句 : 「彼 (=領主) には…がいた」 ; **un** 【数】 「一人の」 ; **eneth** < geneth 【名女】 「娘」 ; **a** 【関代】 (軟) 〔un eneth を先行詞とする〕 ; **anwyd** < ganwyd 【動】 直過非人「生まれた」 < genu 「産む」 ; **yn unig** 【副】 「一人で, ひとり子で」 ; **a** 【接】 「そして」 ; **hi** 【人代】 3 女単「彼女は」 ; **nôl** 【前】 「～によると」 ; **yr** 【冠】 ; **hanes** 【名男】 「歴史, 言い伝え, 物語り」 ; **oedd** (既出) ; **aeres** 【名女】 「(女) 後継ぎ」 ; **ei** 【所代】 (帯) 3 女単「彼女の」 ; **thad** < tad 【名男】 「父」 〔aeres ei thad 「(彼女の) 父の後継ぎ」〕

Aeth cariad i'w gweled
yn lân a phur lencyn
Ond codai'r ysgweiar
yn araf ac erch

アエス カリアド イウ グウェレド
アン ラーン ア フィル レンキン
オンド コダイル アスグウエイエル
アン アラッ アグ エルッ

aeth 【動】 直過 3 単「行った」 < mynd 「行く」 ; **cariad** 【名男】 「恋人」 ; **i'w** < i + 'w ; **i** 【前】 〔動詞的名詞を後に伴い目的を表す : 「～するために」 ; **'w** 【所代】 3 女単「彼女を, に」 〔後続の動詞的名詞の目的語となる〕 ; **gweled** 【動名】 「～を見る, ～に会う」 〔i'w gweled 「彼女に会いに」〕 ; **yn** 【叙述】 〔cariad 「恋人」について叙述する名詞句を後に伴う〕 ; **lan** < glan 【形】 「きれいな, 壮麗な」 ; **a** 【接】 (帯) 「そして」 ; **phur** < pur 【形】 「高潔な, 良き」 ; **lencyn** < llencyn 【名男】 「少年, 若者」 ; **ond** 【接】 「ところが」 ; **codai'r** < codai + 'r ; **codai** 【動】 直未完 3 単「立ち上がりつつあった」 < codi 「立つ」 ; **'r** 【冠】 ; **ysgweier** (既出) ; **yn** 【叙述】 〔形容詞と結びついて副詞を作る〕 ; **araf** 【形】 「静かな」 ; **ac** 【接】 「そして」 ; **erch** 【形】 「非道な」 〔yn araf ac erch 「ゆっくりと、極悪非道に」 ;

I saethu'r bachgennyn
ond gwyrodd ei liny, n,
A'i ergyd yn wyrgam
i fynwes ei ferch

イ サエスイル バハゲニン
オンド グウイロズ イ リニン
アイ エルギド アン ウィルガム
イ ヴァヌウエス イ ヴェルッ

i (既出 : 目的を表す) ; **saethu'r** < saethu + 'r ; **saethu** 【動名】 「～を射る」 ; **'r** 【冠】 ; **bachgennyn** 【名男】 「少年, 小僧」 (*GPC* では “bachgen bychan, llanc, hogyn, crwt 「若い少年, 若造」とあり, bachgen より年齢的ま

たは精神的に年若い) ; **ond** (既出) ; **gwyrodd** 【動】直過3単「外れた」 < **gwyro** ; **ei** 【所代】 (軟) 3男単「彼の」 ; **linyn** < **llinyn** 【名男】 「(弓の) 弦」 ; **a'i** < **a+i** ; **a** 【接】 「そして」 ; **i** 【所代】 「彼 (=領主) の」 ; **ergyd** 【名男女】 「(弓を) 射ること」 ; **yn** 【叙述】 (形容詞を伴い副詞を作る) ; **wyrgam** < **gwyrgam** 【形】 「曲がった」 [**yn wyrgam** 「曲がって」] ; **i** 【前】 (軟) 「～へ」 ; **fynwes** < **mynwes** 【名女】 「胸」 ; **ei** 【所代】 (軟) 3男単「彼の」 ; **ferch** < **merch** 【名女】 「娘」

Rhy hwyr ydoedd galw	ッリー フウイル アドエス ガルウ
y saeth at y llinyn	ア サエス アト ア シニン
A'r llances yn marw	アル サンケス アン マルウ
yn welw a gwan	アン ウェルウ ア グワン

rhy 【副】 「～過ぎる」 [形容詞の前に置かれる] ; **hwyr** 【形】 「遅い」 ; **ydoedd** (< **yd + oedd**) 【BOD】 (既出) ; **galw ~ at ...** 【句】 「～を…に呼び寄せる」 ; **y** 【冠】 ; **saeth** 【名女】 「矢」 ; **y** 【冠】 ; **llinyn** (既出) ; **a'r** < **a+r** ; **a** 【接】 「そして」 ; **r** 【冠】 ; **llances** 【名女】 「少女, 娘」 ; **yn** 【付加】 ; **marw** 【動名】 「死ぬ」 ; **yn** 【叙述】 (軟) [副詞を作る] ; **welw** < **gwelw** 【形】 「青白い」 ; **a** 【接】 ; **gwan** 【形】 「弱い」

Bygythiodd ei gleddyf	バガスイオス イ グレズイッ
trwy galon y llencyn;	トゥルウイ ガロン ア センキン
Ond ni redai Cariad	オンド ニ レダイ カリアド
un fodfedd o'r fan.	イン ヴオドヴェス オル ヴァン

bygythiodd 【動】直過3単「脅した」 < **bygythio** ; **ei** 【所代】 (軟) 「彼 (領主) の」 ; **gleddyf** < **cleddyf** 【名男】 「剣」 ; **trwy** 【前】 (軟) ; **galon** < **calon** 【名女】 「心」 ; **y** 【冠】 ; **llencyn** (既出) ; **ond** 【接】 ; **ni** 【動前虚】 (軟) [否定文であることを示す] ; **redai** < **rhedai** 【動】直未完3単「走り去ろうとしなかった」 < **rhedeg** ; **cariad** 【名男】 「恋人」 (= **y llencyn**) ; **un fodfedd** (< **modfedd**) 【句】 [否定文の中で用いられ] 「1インチも (～ない)」 ; **o'r** < **o+r** ; **o** 【前】 「～から」 ; **r** 【冠】 ; **fan** < **man** 【名女】 「場所」 [**o'r fan** 「その場所から」] ;

‘Roedd Golud, ei darpar	ロエズ ゴリド イ ダルパル
yn hen ac anynad	アン ヘン アダ アナナド
A geiriau diweddaf	ア ゲイリアイ デイウエザツ
yr aeres hardd hon,	アル アエレス ハルズ ホン

‘**roedd** (< yr oedd) 【BOD】直未完3単「～であった」；**golud** 【名男・女】「富」；**ei** 【所代】3女単；**darpar** 【動名】「～のために用意、意図したもの」〔**golud, ei darpar**「富、つまり（領主の娘である）この少女のために用意されたもの」〕；**yn** 【叙述】；**hen** 【形】「古臭い」；**ac** 【接】；**anynad** 【形】「手に負えない」；**a** 【接】「そして」；**geiriau** 【名複】< **gair** 【名男】「言葉」；**diweddaf** 【形】「最後の」〔通常は **diwethaf** と綴る〕；**yr** 【冠】；**aeres**（既出）；**hardd** 【形】「美しい」；**hon** 【指示】女単「この～」〔**geiriau** ~ **hon** は次行の **oedd** の主語〕

Oedd “Gwell gennyf farw	オエズ グウエズ ゲニツ ヴアルウ
trwy Ergyd fy Nghariad,	トゥルウイ エルギド ヴァンツハリアド
Na byw gyda golud	ナ ビウ ガダ ゴリド
ym Mhalas Llwyn Onn”	アム ハラス スウイン オン

oedd（既出）；**gwell** 【形】「より良い」〔**da** の比較級〕；**gennyf** 【前】1単 < **gan** 〔**gwell** --- **gan** ... **na** ~ 「...にとって～より---が良い」〕；**farw** < **marw** 【動名】「死ぬ」；**trwy** 【前】「～によって」（手段を表す）；**ergyd**（既出）；**fy** 【所代】（鼻）1単「私の」；**nghariad** < **cariad** 【名男】「恋人」〔**trwy ergyd fy nghariad**「我が恋人に射られて」〕；**na** 【接】「～よりも」；**byw** 【動名】「生きる」；**gyda** 【前】「～と共に」；**golud**（既出）；**ym Mhalas Llwyn Onn**（既出）

Llwyn Onn.

クルイン・オン
(愛の幸)

イギリス民謡
(ウェイルズ地方)
門馬直衛 訳詞

Andantino.

70.

1. Ym Mhal - as Llwyn Onn gynt, fe drig - ai pen - def - ig, Ef -
 2. Rhy hwyr yd - oedd gal - w y saeth at y llin - yn, A'r
 1. も り の か な た, た か き や か た, す
 2. ひ め は あ わ れ, い き も た え ぬ, む

ê oedd ys - gwi - er ac ar - glwydd y wlad; Ac idd - o un - en - eth a
 llanc - es yn mar - w yn wel - w a gwan; By gyth - iodd ei - gledd - yf trwy
 む は こ ころ つ よ き と の の ひ - め は や
 ね に ゆ み や う け し ま ま さ わ れ お - と め い

an - wyd yn - un - ig A - hi' nol yr - han - es oedd aer - es ei thad. Aeth
 gal - on - y - llenc - yn; Ond Car - iad ni - red - ai un fod - fedd o'r fan. 'Roedd
 さ し - お - と め, あ と め - つ ぎ の ひ と り の こ. い
 ま わ - ま - で も, も と め - や - ま ず, あ い の さ ち. む

rall.

Car - iad i'w gwel-ed, yn lân a-phur lenc-yn, Ond cod-air ys-gwi-er yn
 Gol-ud, ei-dar-par yn hên ac-an-yn-ad, A geir-iau di-wedd-af yr
 つか-こ-い の あ い-て-い-で て, お と-め-の-そばに
 か い-い-れ じ, き ら-う-ひ-と を. と み-も-ち-い も な

rit. *a tempo*

of-er ac erch, I saeth-u'r bach-genn-yn, ond gŵyr-odd ei-
 Aer-es hardd hon, Oedd "Gwell genn-yf-far-w trwy Er-gyd fy-
 ちか-ず く, ち は に-く み ゆ み を-う-
 に か-せ ん, こ い も し-ら-ず に い く る-よ-

a tempo

rit.

rall.

lin-yn, Ai er-gyd yn-wyr-gam i fyn-wes ei ferch.
 Nghar-iad, Na byw gyd-a-Gol-ud ym Mhal-as Llwyn Onn."
 てば, た お れ-し-も の, お の が ひ め.
 り は, こ い し-き-み が た め し な ん.

rall.

門馬直衛 (編) 『世界民謡全集：イギリス編』 (東京：音楽之友社、1958年)
 pp.58-59.